



第81号の主な内容

- 第1回定例会
- ・議案質疑……………2
- ・議案に対する討論……………4
- ・常任委員会の審査内容……………5
- ・一般質問……………9
- ・議決結果・賛否の公表……………13
- ・選挙管理委員・補充員の選挙……………15
- 第1回臨時会の概要……………15
- 中学生だよ……………16

令和7年(2025年)

5月15日

第81号

かもがわ

議会だより



マチを好きになるアプリ

※広報紙をスマートフォンやタブレットで



一般質問議員8人の様子をインターネット
(YouTube)で録画放映しています。
「市政を問う」コーナーのQRコードから、
ぜひご覧ください!

発行 議会広報委員会

〒296-8601 鴨川市藤原4-50番地 電話04(7)093)7825
ホ-44-37015 <http://www.city.kamogawa.lg.jp/>

鴨川で活動をはじめた日本航空学園の生徒たち

令和7年度一般会計予算についてなど26議案を可決・答申

2月定例会

令和7年第1回定例会は、2月3日から2月28日までの26日間の会期で開かれました。

この定例会では、市長から提出された25議案と議員提出の1件の発議案を、全て原案のとおり可決・答申しました。

2月6日・7日には、8人の議員が登壇し、市政全般に関する一般質問を行いました。

また、2月10日及び2月28日には、鈴木美一議員・庄司朋代議員・杉田至議員・本吉正和議員・長谷川倫秀議員・秋山貢輔議員が議案に対する質疑を行いました。

議案に対する質疑

◎議案第5号 鴨川市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について

◎議案第7号 鴨川市国民健康保険高額の療養費等資金貸付基金の設置及び貸付けに関する条例を廃止する条例の制定について

繰入金等を繰り入れ、県に納付した。令和7年度は、県から示された納付金額8億8055万9000円に対し、令和6年度末の財政調整基金残額4092万4000円になつている。今般の税率の改正により、財政調整基金のうち約2500万円や法定の一般会計繰入金等を繰り入れ、納付金を納めることができる状況となる。今後の制度運営に係る収支見込み等は、国民健康保険税は、被保険者数の減少に伴い減

少傾向にあり、納付金は、千葉県の試算結果に基づいて推計すると、今般の税率改正に伴い、向こう3年間は制度運営が維持できるものと見込んでいる。

◎議案第10号 鴨川水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について

国民健康保険高額の療養費等資金貸付基金の設置及び貸付けに関する条例を廃止する条例の制定について

◎議案第10号 鴨川水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について

◎議案第10号 鴨川水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について

◎議案第10号 鴨川水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について

◎議案第10号 鴨川水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について

の廃止は、これら制度の運営の改善や平成21年度以降の貸付実績もない状況から、初期の設置目的が果たされ、支障はない。



◎議案第7号 鴨川市国民健康保険高額の療養費等資金貸付基金の設置及び貸付けに関する条例を廃止する条例の制定について

◎議案第7号 鴨川市国民健康保険高額の療養費等資金貸付基金の設置及び貸付けに関する条例を廃止する条例の制定について

◎議案第7号 鴨川市国民健康保険高額の療養費等資金貸付基金の設置及び貸付けに関する条例を廃止する条例の制定について

◎議案第7号 鴨川市国民健康保険高額の療養費等資金貸付基金の設置及び貸付けに関する条例を廃止する条例の制定について

のが6名。

問 今回の資格要件緩和をする理由と効果は。

答 国等の動向を踏まえ減少が見込まれ、成り手不足の解消をするため。

効果としては、水道だけでなく、下水道等も合わせた社会資本整備を一体的に推進する趣旨で、実務経験も加味されていること。また、職員自身のキャリア形成にも寄与し、行政職員として幅広い知識を持って水道業務に当たることができる。

◎議案第11号 令和6年度鴨川市一般会計補正予算(第6号)について

問 歳入、交流棟使用料、31万2000円の増額要因は。

答 令和6年度におけるトレーニングルームの利用が、当初見込みよりも大きく上回っていることによるもの。

◎議案第16号 令和7年度鴨川市一般会計予算について



総合運動施設、交流棟内のトレーニングルーム

問 今後の肉づけ予算の考え方は。

答 編成方法、時期等は、新市長の判断を仰ぐ必要があるが、過去の例では、工期や履行期間の確保、財源とする国県補助金申請手続など、6月定例会での予算提出では支障がある経費は、4月の臨時会へ、それ以外の経費については、6月定例会に補正予算を提出している。

問 肉づけ予算、補正予算の規模と財源は。

答 各課からの歳出予算要求ベースでは、約13億3000万円となっており、査定手続を経て予算化をする。財源は、それぞれの歳出に依じた国庫支出金、県支出金、地方債等の特定財源のほか、一般財源分は、財政調整基金からの繰入れとなるものと考えている。財源比率は、特定財源が6割程度、一般財源が4割程度となる。





鴨川温泉

問 入湯税を減額とした根拠は。

答 令和6年度当初予算では7500万円を見込んだが、予算額を満たすことが困難となったため、今般の補正予算で500

万円の減額の7000万円とした。これらを踏まえ、令和7年度予算案では、コロナ禍前の決算額を参考とし、令和6年度当初予算から800万円減額の6700万円と見

込んだ。

◎議案第17号 令和7年度鴨川市国民健康保険特別会計予算について

問 保険料率等の引上げが提案される一方で、当該保険事業費が前年度を

下回る理由は。

答 全体事業費が前年度を下回る理由は、被保険者数の減少に伴い、歳出の大半を占める保険給付費が大幅減となったため。保険料率等の引き上げについては、令和6年度は、

納付金額に対し税収等が不足するため、財政調整基金や、法定の一般会計繰入金等を繰り入れ、納めてきたが、令和7年度は、財政調整基金や法定の一般会計繰入金等を繰り入れても、現行税率では、税収等の不足が見込まれる状況となっている。被保険者数の減少に伴い、前年度よりも国保会計の全体事業費は縮小するが、納付金を納めるための税収を確保するために、税率の改正が必要となった。

問 今後の税率引上げ等の見込みは。

答 県の試算では、今後3年間は税率を引き上げなくても健全な制度運営ができる見込みである。

◎議案第21号 令和7年度鴨川市病院事業会計予算について

問 他会計補助金9589万5000円の内容は。

答 一般会計からの補助金として、起債の利息分で不採算地区病院の運営に関する経費、病院の建設改良に要する経費で起債の利息分。また、千葉県医師少数区域等医師派遣促進事業への一般会計からの繰入れ分となっている。

◎報告第2号 専決処分の報告について

問 事故後、市内各所の敷設防草シートの点検状況は。

答 事故後、すぐに見回り対応した。



◎議案第5号 鴨川市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定に

ついて

【反対】 藤本 省幸 議員

全てのモデルケースの試算結果でも、現行より10%から11%の引上げとなっている。

国民健康保険制度は、構造的な問題があり、中小企業の協会けんぽ並みにするために、国に大幅な国庫の投入を要請していくべきと考え、反対とする。

◎議案第17号 令和7年度

度鴨川市国民健康保険特別会計予算について

【反対】 藤本 省幸 議員

国保加入世帯が減少している中で、引上げが強行されれば、今の物価高で生活に苦しんでいる市民は、生活を優先することにより、支払いが遅れ滞納世帯が増えることが懸念されることなどから、反対とする。

◎議案第18号 令和7年度

鴨川市介護保険特別会計予算について

【反対】 藤本 省幸 議員

令和6年4月から訪問

介護報酬が引き下げられたことにより事業所運営が成り立たず、廃業、倒産が全国で増え続け、市内でも2か所が廃業している。

令和6年第4回定例会において、訪問介護基本報酬の引上げと介護報酬再改定を求める陳情書が全会一致で採択され、国へ意見書が提出されていることから、この決議と意見書に向き合い、抜本的な処遇改善を求め、反対とする。

常任委員会の審査内容

各常任委員会に付託された議案の審査内容の主なものを掲載します。

予算常任委員会

◎議案第16号 令和7年度

度鴨川市一般会計予算

【問】 経常的経費の総額は、

131億1339万円余りで、経常一般財源総額、約99億3652万円と比べ、31億7686万円の不足となるが、今後の政策的経費に関わる肉付け予算に係わる一般財源について、どのように捻出するのか。

【答】 財政調整基金からの繰り入れによって対応する。

【問】 土地・建物貸付け収入の滞納分が311万5000円あるが、その内訳は。

【答】 令和5年度分の魅力体験広場土地貸付料である。なお、令和6年度分についても納入をお願いしている。

【問】 「ふるさぽーと寄附金」6億5000万円をどう考えて設定したのか。

【答】 本年度予算6億円に対し、1割程度の増収を見込み計上した。また「さとふる」の本格運用に加

え、新たなポータルサイトの導入を図ることでの増収を考えている。

【問】 繰り入れ後の財政調整基金の残高は。

【答】 予算上での仮定の額は、16億9101万9000円である。

【問】 広報広聴費が減額となった理由は。

【答】 広報かもがわの発行を月2回にしていたが、印刷コストの増加、市ホームページやSNSの充実等により、広報以外にも情報を発信できるようになったこと等から、月1回の発行になるため。

【問】 システム標準化のメリットは。

【答】 制度改正のたびに自ら行っていたシステム改修等が不要になったり、標準準拠アプリを選択することでスムーズに対応可能になること、また、コストを抑えつつ簡便に行政サービスを展開できること等である。

種について、50歳から64歳の者の取り扱い。

【答】 生ワクチンは平成28年3月から、組換えワクチンは平成30年3月に薬事認証されており、全額自己負担となるが、接種は可能である。

【問】 安房地域酪農ヘルパー利用組合の負担金の概要は。

【答】 酪農は牛という生き物を相手にしているため、365日仕事をしなければならぬことから酪農家の休日取得の定着化を図るため協議会が組織され、その協議会に対する市の負担金である。





前原海水浴場

総務常任委員会

◎議案第1号 鴨川市一

般職の職員の給与等に関する条例等の一部を改正する条例の制定について

問 人事院勧告に準じた給与改定の背景は。

答 時代の要請に即した給与制度の根本的な転換を図り、人材確保、組織パフォーマンスの向上、ワークスタイルやライフスタイルの多様化などの課題に対応しながら、採用時のより競争力ある給与水準の設定や勤務成績の反映などへの見直し等を行うものである。

問 見直し対象となる8級職員の昇給は誰が評価するのか。

答 市長事務部局と議会事務局の職員については副市長が、教育委員会事務局の職員については教育長が評価を行う。

問 地域手当の支給に係る本市の施行期日は。

答 人事院勧告による施行期日は令和7年4月1日だが、本市の財政状況を勘案し、職員組合と調整した結果、令和8年4月1日を施行期日として100分の4を支給することとした。

◎議案第2号 鴨川市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

問 介護両立支援制度等に係る勤務環境の整備に係る具体的な対応は。

答 一般の法改正に伴う国からの通知等に沿った環境を整えて行く。

◎議案第5号 鴨川市国民健康保険税条例の一部

を改正する条例の制定について

問 千葉県保険料水準の平準化と納付金確保に向けた今般の改正に伴う国民健康保険税及び保険基金安定繰入金収入見込額は。

答 一般の税率改正に伴う国民健康保険税の収入見込額は、前年度対比で約4571万の増額となる6億810万円、また、保険基金安定繰入金は、約1350万円の増額となる1億9040万円を見込んでいる。

◎議案第22号 鴨川市会計年度任用職員の報酬等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

問 外国青年招致事業（JETプログラム）に係る職員を会計年度任用職員へ移行した経緯は。

答 従前は、非常勤の特別職として任用していたが、令和2年4月1日の地方公務員法改正時に会

問 全国的にも海離れや海水浴客の減少がみられる。開設する海水浴場の見直しも必要なのでは。

答 令和6年は、5つの海水浴場を開設した。中には、入り込みが500人を切る場所もあり、見直しが必要と考えている。

問 図書購入費により学校図書館に新聞を配備する予定は。

答 購入の予定はないが、児童、生徒が新聞に触れることは重要であり、教職員が読んだ新聞を学校図書館等に配備し、読める環境づくりに努めている。

問 各公民館の今後の修繕計画は。

答 限られた予算の中で優先順位をつけ、修繕対応に努めている。



計年度任用職員へ移行した。

問 任期終了後、本市へ定住した実績はあるのか。
答 結婚により定住した者がいる。

建設経済常任委員会

◎議案第9号 鴨川市移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

問 今回の条例改正に至った経緯は。

答 移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める省令の一部が改正されたため、当該省令を参照して基準を定めている本市条例についても、政令の条項ずれに伴い、条例の一部を改正する。

◎議案第20号 令和7年度鴨川市水道事業会計予算

問 来年度の当初予算は、例年と比較してどのような

な内容になっているのか。

答 収益的収入及び支出の収入では、営業収益は増額としたが、営業外収益の長期前受金戻入が補助事業の減少に伴い減額となるため、事業収益を82万1000円の減額とした。支出では水道料金システム改修費等の委託料の増加などにより、事業費は321万8000円の増額となった。資本的収入及び支出の収入では、建設改良事業の減額に伴い、企業債が1億6983万6000円減額となり、支出では、建設改良事業費において、配水設備費の減少や企業債償還金の減少等により1億7098万5000円の減額となった。

問 収益的収支の支出、総係費が前年度対比で6・21%の増加、937万6000円の増となっている要因は。

答 令和8年度に安房地域水道事業統合が予定さ

れていることから、水道料金システムの統一が必要なため、水道料金システム改修費及び会計システムデータ抽出・データ移行業務などの委託料の増加があるため。

問 資本的収支の支出、浄水設備の予算が、前年度対比で19・84%の増加、1507万5000円となっている要因は。

答 安房地域水道事業統合の前に、横渚浄水場に係る送水ポンプ更新工事や保台浄水場に係るPAC配管更新工事など、必要最低限の設備更新工事を実施するため。

文教厚生常任委員会

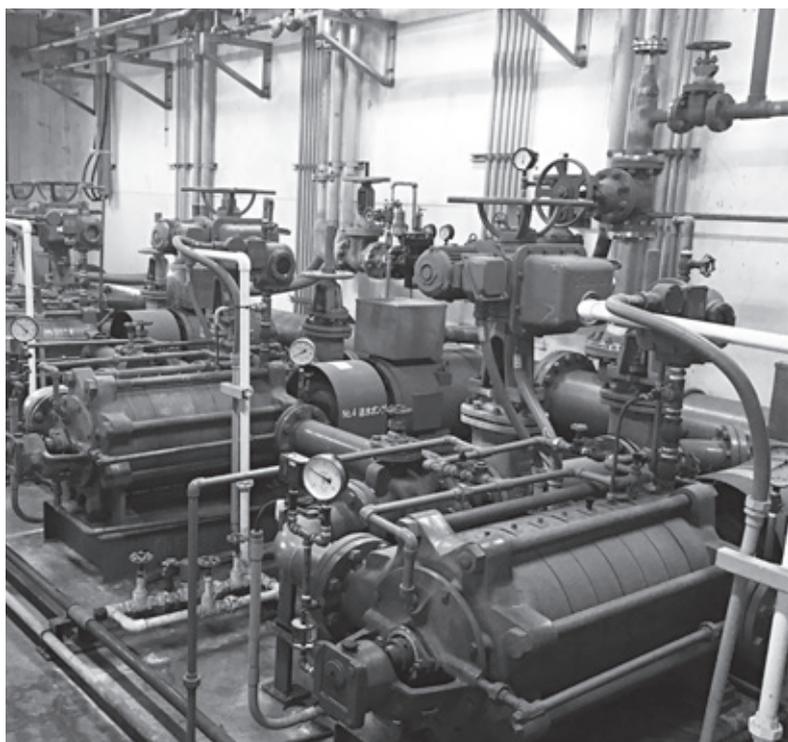
◎議案第17号 令和7年度鴨川市国民健康保険特別会計予算

問 医療給付費納付金の算定方法は。

答 県全体の保険給付見込額から国県負担分等の見込額を加算、減額し、市町村から集めるべき医療費給付費分の納付金の総額を算出し、各市町村の被保険者数、所得水準、医療費水準に応じ納付金額を算定する。

問 保険財政の安定化のためにできることは。

答 特定健診、特定保健指導、がん検診受診率やジェネリック医薬品利用率向上により、県支出金の増嵩を図り、はしご受診を控えることなどで医療費を削減する。



横渚浄水場送水ポンプ



◎議案第18号 令和7年度鴨川市介護保険特別会計予算

問 第10期高齢者保健福祉計画、介護保険事業計画書作成の考えについて。

答 令和7年度中に基礎調査を行い、令和8年度に策定したい。策定には、コンサルティング会社への委託を予定。令和8年度当初予算計上を見込み、介護保険運営協議会の開催を予定する。共生社会の実現を推進する認知症基本法において、市町村に策定が求められる認知症施策推進計画との調和を図るべく一体的に策定する。

問 今後想定される要介護者増加への対応は。

答 介護・フレイル予防の視点と生活支援の観点から、既存事業者を基軸とする地域包括ケアシステムの展開を考える。家事援助など身近な生活支援についても鴨川市社会福祉協議会と連携を図り

ながら検討する。

◎議案第21号 令和7年度鴨川市病院事業会計予算

問 不採算地区病院の運営に要する経費に対する特別交付税減額計上の理由は。

答 前年度の最大使用病床数に1床あたりの額を乗じた金額に2054万円を加えて算出され、令和5年度の70床から、令和6年度では60床にて運用しており、10床分の減を見込むため。

問 令和7年度から始まる新病院建設に係る企業債の償還期間と総額は。

答 実施設計及び第1期工事に関わる起債は5年据置きの30年償還、第2期工事に係る起債は1年据置きの10年償還である。資本的支出の企業債償還金で計上している元金の償還額の合計は16億3470万円である。



鴨川市立国保病院

問 令和7年度の教育行政の基本的な考え方は

答 地域と学校の一体的連携により教育力向上を目指す



自由民主至誠会
佐久間章 議員



一般質問
録画放映



市内小学校の授業の様子

問 基本的な考え方や主要な施策は。
答 ①学力向上では、学ぶことが楽しいと感じられるような授業の展開。児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた支援や指導のさらなる充実を図る。
 ②鴨川地区統合小学校の整備をどのようにしていくか道筋をつける。
 ③公民館事業の充実、存続公民館の安全性と利便性の向上を図り、公民館教室の充実とクラブ・サークル活動の支援に努める。

④（仮称）江見公民館は8年度供用開始に向けて整備する。⑤文化財保存活用地域計画を作成する。
 ⑥地域と学校の連携による教育力の向上は、学校運営協議会と地域学校協働本部の一体的連携により、各学校長が目指す学校運営の実現に向けて、活動を活性化させていく。
問 ふるさと納税制度の拡充はどのように。
答 新たな返礼品の開発、募集は、鴨川観光プラットフォームを窓口として常時受け付けており、積極的に生産者と意見交換を行い、新たな返礼品の開発や既存商品の掘り起こしなどに取り組んでいる。
提言 財源確保には、ふるさと納税は欠かせない。納税額の一定割合を基金化し、新商品開発補助制度を創設することにより、商品開発を後押ししていかなければ、競争の激しい時代、埋没してしまう。

問 県補助金活用を提案し防犯カメラ設置推進について

答 犯罪の防止効果の高い箇所に設置することを検討する



自由民主至誠会
川股盛二 議員



一般質問
録画放映

問 新たな鴨川市総合計画の審議が始まったが、海辺の魅力づくり推進事業の今後の事業計画について伺う。
答 旧鴨川市市民会館跡地での拠点整備や観光振興事業にとどまらず、広くまちづくりの推進を目指し、全庁的な推進体制で取り組む。
提言 都市整備再生整備計画に基づき実施される事業等のうち、立地適正化計画の目標に適合するものをパッケージで支援する都市構造再編集支援事業補助金を新たな財源としての検討を提案する。
問 新たな消防団組織再編について
答 地域防災を支える消防団員の減少が問題になっている。県内はもとより全国的に消防団組織の再編が進んでいるが再編、見直しについて伺う。



前原横渚海岸

問 公有財産の管理について
答 学校跡地等遊休施設の新たな活用に向けた財産管理が適正に行われているか伺う。
答 庁内横断的な組織体制や事務処理手順等について、遊休施設利活用に関する運用指針を作成し、全庁で一された認識の下、適正な財産管理が行われるよう努める。



問 次世代・鴨川市の未来の学園都市の在り方は

答 産学民官が一緒になって地域の学校を作り上げる事



公明党
福原三枝子 議員



一般質問
録画放映

学校法人日本航空学園開校に伴う歓迎等について

問 決まるまでの経緯と教育方針の概要を。

答 経緯は令和3年度以降教育研究施設の活用を第一に募集等による11件を大学と審査したが選定に至らず、城西大学と連携協定を締結の日本航空学園から令和6年9月20日に活用の要望があり現地視察等により決定。教育方針は正しい人生観・価値観・世界観を育み、人間力を向上させ、世界を結ぶ航空の担い手となる人材育成としている。

問 4月から開校する分校の詳細と今後の学園の経営方針の予定を。

答 専任教職員を配置し、生徒は女子野球・サッカー等志望者40名を。5年目は300名の予測。将来は本格的な高等学校、ドロー



歓迎横断幕(横渚歩道橋)

ン・航空専門教育、男子生徒募集を目指す。

問 市民の皆様への説明会等では「応援したい」とのお声もあり、市民や学生との交流や避難場所等の協定も必要では。

答 行事等必要な支援と避難場所の連携協定締結の協議を行う。

問 参考に城西国際大学開校時の市の歓迎は。

答 国道128号等の歓迎看板・学園のまちづくり推進室の設置、入学奨励事業、バス路線の運行等。

問 学園の歓迎等は。

答 太海望洋の丘入口歓迎看板、国道沿い歓迎横断幕、本庁舎懸垂幕を。その他は協議しながら必要な支援をする。

問 事件等が発生した際の小中学校の危機管理体制は

答 危機管理マニュアルを備え各機関との連携を強める



無所属
福岡 梓 議員



一般質問
録画放映

小中学校の危機管理体制について

問 1月9日に発生した強盗事件について。朝は通常通り子供達は登校したが学校の対応は。

答 警察署より午前9時33分にメールにて情報提供があり事件の発生を認知。直ちに教育委員会内で対応を協議し、学校に指示をした。小学校は保護者へ児童の引き渡しを、中学校は日が明るいうちに生徒を下校させた。

宿泊税について

問 11月に県が宿泊税の導入を表明し、それを受け市内の小規模事業者や低価格で宿泊を提供している事業者、または高齢で事務手続き等に不安を覚える方から声が寄せられている。実施の有無はまだ不確定だが、小規模事業者の支援につい

て、現在どのように考えているのか。

答 県は、全ての宿泊者から宿泊税を徴収する事としており、宿泊事業者に特別徴収義務者としての事務負担が生じる。県は小規模事業者支援について「宿泊料金の多寡にかかわらず課税する」とあるが、小規模事業者や高齢化等の事業者には、申告などの支援をしなければならぬと考えている」との説明があった。市としても、鴨川市観光振興検討委員会の中で検討していく。



問 鴨川市の就学支援制度と内容について

答 経済的に厳しい方の申し込みは所得限度額で判定する



日本共産党
藤本省幸 議員



一般質問
録画放映

問 就学支援制度の過去5年間の申し込み数は。

答 令和2年度が250人、令和3年度が223人、令和4年度が217人、令和5年度が207人、令和6年度が197人で児童生徒数の減少とともに、申請数も減少傾向にある。

問 就学支援制度の所得制限と対象項目は。

答 認定要件として生活保護を受給していること、市民税の非課税世帯に属していること、児童扶養手当を受給していることが主に挙げられる。



ただ、これらの要件に該

問 取締役会は何回開かれ、今後の方向性は。

答 取締役会は11月以降3回開催され、令和7年度は県の占有許可を得て引き続き運営を行っていく。ケイジーエム社との業務委託契約が、令和8年3月末日まですべて終了している。今後の対応については協議段階である。

マン開発

生理用品の利用状況は。

問 小中学校の生理用品の利用状況について。

答 1人当たりの月間使用量が0・5を超える学校は3校。貧困等の理由により本当に必要な場合に、気兼ねなく使用できることが大切であると考えている。



問 本市の小学生・中学生と日本航空学園との交流は

答 スポーツを通じての交流は可能であると考えている



無所属
本吉正和 議員



一般質問
録画放映

教育行政、過去4年間の取り組みの成果と課題について

問 長谷川市長が中心となり日本航空学園誘致を成功させた訳だが、教育長が日本航空学園に抱いた印象は。

答 校舎内施設は決して新しいものではないが、ちり一つ落ちていないこと、寮に干されている洗濯物が極めて整然と並んでいること、そして、通信制に通う生徒がとても明るい表情をしていたことである。

また、通信制高校が、個性尊重の現代において、優位性に富んだ教育制度であると認識した。

広域連携による取り組みの成果と課題について

問 高規格道路館山・鴨川道路、茂原・一宮・大原道路、鴨川・大原道路の整備促進要望活動は。



校内の様子

答 館山・鴨川道路期成同盟会は、長谷川市長が会長を務めており、安房3市1町の首長及び議長が、本年1月に浜田靖一衆議院議員同席の下、国土交通省道路局長や財務省主計局次長に面会し、計画の具体化を求める要望を行った。これと並行して、県が中心となり館山・鴨川道路交通対策検討会が組織され、ワーキンググループの会議がこれまで5回開催され、交通状況の調査結果や、産業別の交通課題について意見交換が行われた。茂原・一宮・大原、鴨川・大原道路は、一宮から鴨川までの早期計画の具体化を求める要望を行った。



問 メガソーラーの再開届を事前に察知できなかったのか

答 12月下旬以降、提出の可能性を県と情報共有で把握



無所属
入江裕一 議員



一般質問
録画放映

12月18日開催の「メガソーラー計画西側進入路に伴う市道改修工事」の業者説明会について

問 市は先般の議会でも地元説明会は、広く市民に情報共有する見解に対し、今回の開催目的・参加対象・参加人数は。

答 開催経緯等は、昨年の地区別懇談会で北小町区長代理から、「市道銘川小滝線の道路工事だけではなく、池田地区のメガソーラーの件も含め地域住民への説明を事業者に働きかけて」との要望に、市から事業者に地域の要望を伝え、北小町区民を対象に事業者が主体の説明会を開催。参加者は16名で多くは北小町区民。

北小町地区ほ場整備事業について

問 北小町区は、明治天皇大嘗祭主基斎田のある長

狭米のシンボリック場所だが、その重要性をどのように認識しているか。

答 明治4年の大嘗祭に悠紀斎田と、国内2か所のみ選ばれた希少性を有し、歴史・文化・農業の極めて重要な地域資源であると認識している。

メガソーラー計画の再開届について

問 鴨川市民は県議会に陳情済で、近々の県など対応のため情報共有は。

答 承知しているが、詳細は今後県と連絡予定。

問 それでは陳情書の情報共有し、県と連携を取られないか。【詳細は右QRコードより録画参照】

答 県と情報共有を十分に図りながら取り組む。

37万本の木を伐採し、切り土と盛り土で約150ha 東京ドーム32個分を造成
最大60mも削り、最深30mの谷を埋め
10tダンプ220万台分の土砂移動量



メガソーラー計画地

問 東京地裁による事業地の仮差押えは解消されたのか

答 仮差押えの状態が解消されたとの確認は出来ていない



無所属
佐藤和幸 議員



一般質問
録画放映

メガソーラー計画

問 資金計画について、現時点で示されている金融機関は大手都市銀行には当たらないとのことだが、協定の「本事業に対する融資は、大手の都市銀行を主幹事として、シンジケートローンを組成して行う」という条件は満たされていないと理解して良いか。

答 議員ご指摘のとおり。

問 「CES千葉合同会社」「坪井工業(株)」が、事業が途中で中止となった場合の対応や事故による被害の損害賠償等を負うのか。

答 事業者である「AS 鴨川ソーラーパワー合同会社」が責任を負うものであると認識している。

問 現在、林地開発変更許可申請書は県に提出されていないとのことだが、もし事業者が再開届と併せて提

出した施工計画書では既許可の計画通り、オンサイトを廃止せずに残す計画としているのであれば、オンサイトを廃止するとの説明がされた、北小町地区での説明会はなんだったのか。

それで住民の理解を得られたと判断しているということか。

答 北小町地区での説明会は、あくまでも事業者の今後の方向性が示されたものであると認識している。



大規模森林伐採され敷き詰められたソーラーパネルの例

定例会議案等議決結果

【市長提出議案】

議案番号 (掲載ページ)	件名	付託先 委員会	委員会の 審査結果	本会議の 議決結果
議案第1号 (6ページ)	鴨川市一般職の職員の給与等に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	総務	可決	可決 全会一致
議案第2号 (6ページ)	鴨川市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総務	可決	可決 全会一致
議案第3号	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	総務	可決	可決 全会一致
議案第4号	鴨川市税条例の一部を改正する条例の制定について	総務	可決	可決 全会一致
議案第5号 (2・4・6ページ)	鴨川市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	総務	可決	可賛成 多数
議案第6号	鴨川市公益活動支援基金条例の一部を改正する条例の制定について	文教厚生	可決	可決 全会一致
議案第7号 (2ページ)	鴨川市国民健康保険高額療養費等資金貸付基金の設置及び貸付けに関する条例を廃止する条例の制定について	文教厚生	可決	可決 全会一致
議案第8号	鴨川市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	文教厚生	可決	可決 全会一致
議案第9号 (7ページ)	鴨川市移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	建設経済	可決	可決 全会一致
議案第10号 (2ページ)	鴨川市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について	建設経済	可決	可決 全会一致
議案第11号 (3ページ)	令和6年度鴨川市一般会計補正予算(第6号)	付託省略		可決 全会一致
議案第12号	令和6年度鴨川市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	付託省略		可決 全会一致
議案第13号	令和6年度鴨川市介護保険特別会計補正予算(第3号)	付託省略		可決 全会一致
議案第14号	令和6年度鴨川市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	付託省略		可決 全会一致
議案第15号	令和6年度鴨川市水道事業会計補正予算(第2号)	付託省略		可決 全会一致
議案第16号 (3・5ページ)	令和7年度鴨川市一般会計予算	予算	可決	可賛成 多数
議案第17号 (4・5・7ページ)	令和7年度鴨川市国民健康保険特別会計予算	文教厚生	可決	可賛成 多数
議案第18号 (5・8ページ)	令和7年度鴨川市介護保険特別会計予算	文教厚生	可決	可賛成 多数
議案第19号	令和7年度鴨川市後期高齢者医療特別会計予算	文教厚生	可決	可決 全会一致
議案第20号 (7ページ)	令和7年度鴨川市水道事業会計予算	建設経済	可決	可決 全会一致
議案第21号 (4・8ページ)	令和7年度鴨川市病院事業会計予算	文教厚生	可決	可決 全会一致



議案第 22 号 (6 ページ)	鴨川市会計年度任用職員の報酬等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総務	可決	可決 全会一致
議案第 23 号	工事請負契約の締結について（(仮称) 江見公民館建築工事（建築））	付託省略		可決 全会一致
諮問第 1 号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	付託省略		答申 全会一致
諮問第 2 号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	付託省略		答申 全会一致

【議員提出議案】

発議案番号	件名	付託 委員 先会	議 年 月 日	本会議の 議決結果
発議案第 21 号	鴨川市議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例の制定について	付託省略		可決 全会一致

【報 告】

報告番号 (掲載ページ)	件名	付託 委員 先会	議 年 月 日	本会議の 議決結果
報告第 1 号	令和 5 年度鴨川市の健全化判断比率に係る実質公債費比率の更正について	/	/	/
報告第 2 号 (4 ページ)	専決処分の報告について（損害賠償の額の決定及び和解）	/	/	/
報告第 3 号	専決処分の報告について（損害賠償の額の決定及び和解）	/	/	/
報告第 4 号	専決処分の報告について（損害賠償の額の決定及び和解）	/	/	/

議員の議案等に対する賛否表

議案番号	件名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	議決年月日	結 果	賛 成	反 対
		福岡 梓	石川 弘白三	入江 裕一	高橋 和夫	藤本 省幸	秋山 貢輔	長谷川 倫秀	松井 寛徳	本吉 正和	杉田 至	佐藤 和幸	佐々木 久之	川股 盛二	川崎 浩之	佐久間 章	福原 三枝子	庄司 朋代	鈴木 美一				
議案第 5 号	鴨川市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	○	-	○	○	○	○	R7.2.28	原案可決	15	2
議案第 16 号	令和 7 年度鴨川市一般会計予算	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	R7.2.28	原案可決	16	1
議案第 17 号	令和 7 年度鴨川市国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	○	-	○	○	○	○	R7.2.28	原案可決	15	2
議案第 18 号	令和 7 年度鴨川市介護保険特別会計予算	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	R7.2.28	原案可決	16	1

※ ○は賛成、×は反対、欠は欠席、退は退席（棄権）、除は除斥、遅は遅刻、早は早退、「-」は議長を表します。
(注) 1. 議長は、過半数議決の場合は表決に加わりません。ただし、可否同数の場合は裁決権を行使します。また、特別多数議決の場合は、議長は議員として表決権を有しています。
(注) 2. 除斥とは、議会の審議における審議の公正を期するため、審議事件と一定の利害関係を有するため審議に参加することができない議員です。

第1回臨時会

副市長の選任など3議案について同意

令和7年第1回臨時会は、3月28日の1日間の会期で開かれました。この臨時会では、市長から提出された3議案が、全て原案のとおり同意されました。

議案の概要等

◎議案第24号 鴨川市副市長の選任につき同意を求めることについて

提案理由 副市長、平川

潔氏の任期が令和7年3月31日をもって満了することに伴い、同氏を適任者と認め、引き続き選任したいので、地方自治法第162条の規定により、同意を求めらるるもの。

賛成討論 平川さんの副市長人事について賛成する。

◎議案第25号 鴨川市教育委員会教育長の任命につき同意を求めらるることについて

提案理由 教育委員会教

育長、鈴木希彦氏が令和

7年3月31日をもって辞職することに伴い、その後任として、蒔苗茂氏を適任者と認め、任命したので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第1項の規定により同意を求めらるるもの。

◎議案第26号 鴨川市教育委員会委員の任命につき同意を求めらるることについて

提案理由 教育委員会

委員、永島康弘氏の任期が令和7年3月30日をもって満了することに伴い、同氏を適任者と認め、引き続き任命したいので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第2項の規定により、同意を求めらるるもの。



●教育委員会委員
永島 康弘氏 63歳
(小湊・再任)



●副市長
平川 潔氏 60歳
(仲)

●教育委員会教育長
蒔苗 茂氏 68歳
(西江見)

令和7年第1回鴨川市議会臨時会議決結果

【市長提出議案】

議案番号	件名	付託先委員会	委員会の審査結果	本会議の議決結果	賛成	反対
議案第24号	鴨川市副市長の選任につき同意を求めらるることについて	付託省略		同意賛成多数	15	1
議案第25号	鴨川市教育委員会教育長の任命につき同意を求めらるることについて	付託省略		同意賛成多数	15	1
議案第26号	鴨川市教育委員会委員の任命につき同意を求めらるることについて	付託省略		同意全会一致	16	0

※議案第24号及び第25号については、無記名投票により採決を行ったため、議員個々の賛否は公表できません。

選挙管理委員・補充員

令和7年2月28日の本会議で、選挙管理委員及び補充員の選挙が行われました。当選した方は次のとおりです。

▼委員

▽高橋 進 氏

▽佐生 好一 氏

▽平野 久夫 氏

▽吉野 重喜 氏

▽補充員

▽平野 正治 氏

▽栖原 延夫 氏

▽岡本 求 氏

▽山田 一郎 氏

(南海・第1順位)

(天津・第2順位)

(南小町・第3順位)

(八色・第4順位)



